



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 ダイヤモンド電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 小野 有理
(コード番号 6895 東証第二部)
問合せ先 執行役員 CFO 徳原 英真
(TEL 06-6302-8141)

平成 29 年 3 月期 通期業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ
及び特別損失に関する計上のお知らせ

平成 29 年 2 月 14 日に公表の平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 29 年度 3 月期決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値の差異
(平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 57,840	百万円 1,750	百万円 1,650	百万円 800	円 銭 88.84
実績値(B)	58,151	2,291	2,212	731	81.29
増減額(B-A)	311	541	562	△161	—
増減率(%)	0.5	30.9	34.0	△8.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	59,208	2,357	2,219	△1,381	△159.32

2. 差異の理由

平成 29 年 3 月期の実績につきましては、経営陣交代以降の経費節減等の合理化による収益性改善により、営業利益および経常利益が、平成 29 年 2 月 14 日公表の業績予想値を大幅に上回りました。親会社株式に帰属する当期純利益は、特別損失を計上した関係で予想値を下回りました。

3. 特別損失の計上及びその主な内容

特別損失として 1,239 百万円を計上いたします。

(1) 独禁法関連損失

訴訟損失引当金繰入等として 942 百万円を計上いたしました。

(2) 減損損失

遊休資産の減損及び共用資産の減損等により 234 百万円を計上いたしました。

以 上